

蒙古襲来絵詞（模本）九州大学附属図書館所蔵

モンゴル襲来750年日蒙国際歴史学シンポジウム

入場無料
要事前申込

モンゴル襲来研究の最前線

Frontiers of Research on the Mongolian Invasion

2024 11/8 [金]

10:00～17:00

会場●九州大学伊都キャンパス 稲盛ホール

主催●駐日モンゴル大使館、在福岡モンゴル国名誉領事館
共催●九州大学　　協力●モンゴル国文化庁文化財遺産センター
後援●福岡県　　（公財）福岡県国際交流センターの支援事業



九州大学箱崎キャンパス跡地内遺跡出土の元寇防塁



一石型木製いかり引き揚げ状況（提供：松浦市立埋蔵文化財センター）

モンゴル襲来から 750 年…
日本・モンゴルの第一線で活躍する研究者が一堂に会し、最新の研究成果をもとにモンゴル襲来の実態と影響について議論する。

— PROGRAM —

10：00 ～　受付開始

10：30 ～ 10：40　開会式

10：40 ～ 11：10　佐伯 弘次（九州大学）
「モンゴル襲来の推移と九州大学本『蒙古襲来絵詞』」

11：10 ～ 12：00　ウラムバヤル エルデネバト（モンゴル国立大学）
テレビシ バヤラー（カラコルム博物館）
「蒙古襲来絵詞に描かれているモンゴル人の描写に関する考察」

12：00 ～ 13：00　昼食

13：00 ～ 13：30　宮本 一夫（九州大学）
「考古学からみた元寇防塁」

13：30 ～ 14：20　ソソラバラム フレルスフ（モンゴル国科学アカデミー）
「元朝の文化交流とモンゴルにおける菊の花文様の意味とその象徴性」

14：20 ～ 14：30　休憩

14：30 ～ 15：00　池田 榮史（國學院大學）
「長崎県松浦市鷹島海底遺跡における元軍船の調査成果と今後の展開」

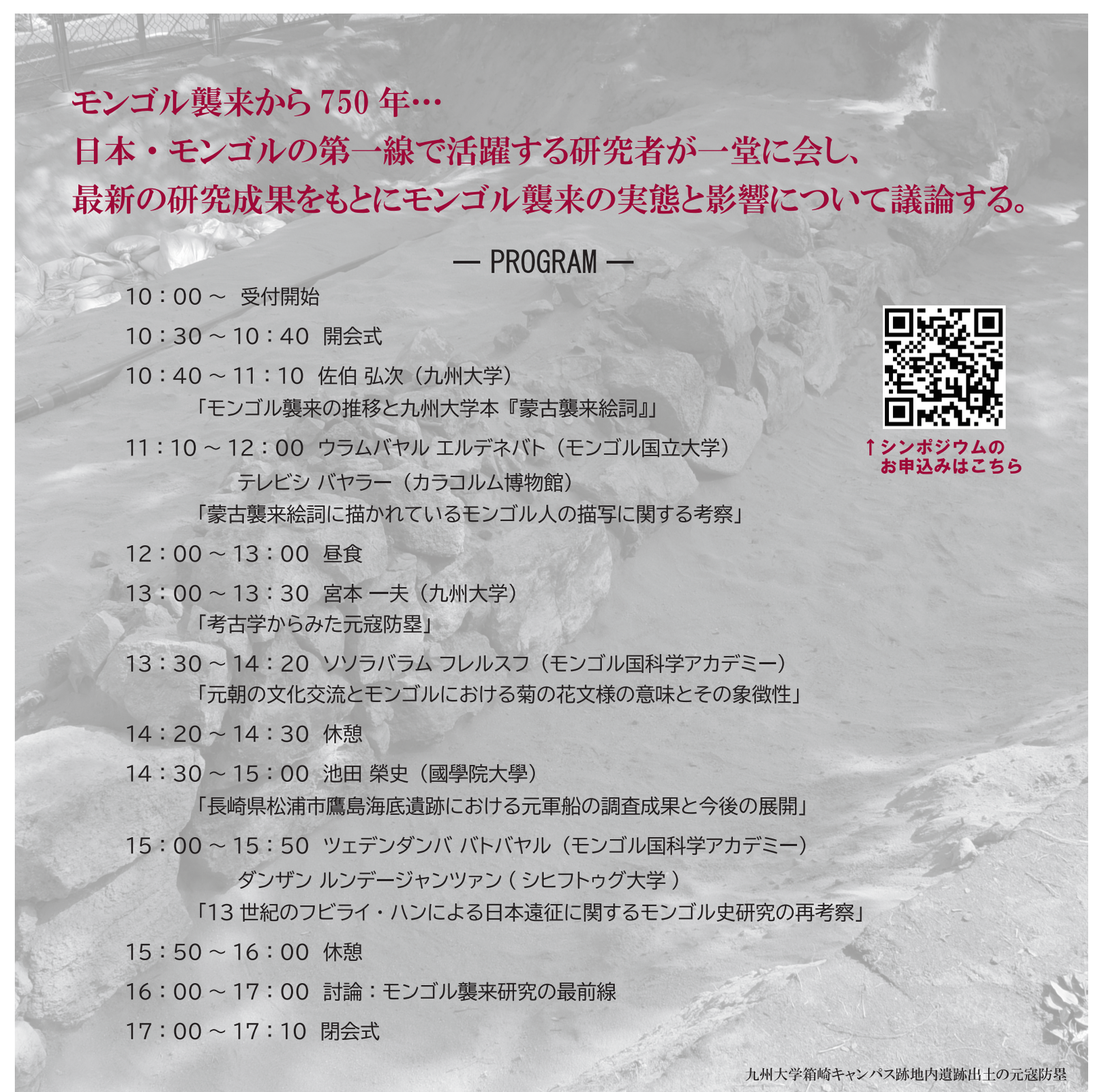
15：00 ～ 15：50　ツェデンダンバ バトバヤル（モンゴル国科学アカデミー）
ダンザン ルンデージャンツァン（シヒフトゥグ大学）
「13 世紀のフビライ・ハンによる日本遠征に関するモンゴル史研究の再考察」

15：50 ～ 16：00　休憩

16：00 ～ 17：00　討論：モンゴル襲来研究の最前線

17：00 ～ 17：10　閉会式

↑シンポジウムのお申込みはこちら


九州大学箱崎キャンパス跡地内遺跡出土の元寇防塁

■ 交通案内　※公共交通機関でお越しください。

九州大学伊都キャンパスへは、博多駅より市営地下鉄・JR・昭和バスを利用して約 45 分、博多駅より西鉄バスを利用して約 50 分。



■ 関連情報

九州大学フジイギャラリーにて、本シンポジウム関連展示を開催予定。
開館時間：平日 10 時～ 17 時
入館料：無料

■ お問い合わせ

在福岡モンゴル国名誉領事館
事務局長 Purevjav Tuya（トヤー）
Web: http://www.mongolia-fukuoka.org
メール : info@mongolia-fukuoka.org
TEL: 092-775-9262

元寇 750 周年記念プロジェクト詳細はこちらから→